

令和5年度(2023年度)事業分 公共事業事前評価調書

評価時点 [令和5年(2023年)11月]

評価調書作成者 [砂防課長 植野幹博]

事業プロフィール

【事業概要】

事業名	灰床 防災・安全交付金(地すべり)事業
事業箇所	阿蘇郡西原村灰床地内
事業担当課(室)	土木部 河川港湾局 砂防課 砂防班 (内線:53943)
事業期間	令和5年度～令和10年度 (6年間)
総事業費	450百万円 (うち県費 225百万円)
事業内容	横ボーリング工1式、集水井工1式、鋼管杭工1式
事業目的	<p>灰床地区は熊本県阿蘇郡西原村灰床地内に位置し、保全対象として、一級河川金山川900m、村道1039m、人家20戸を含む地すべり地域である。</p> <p>本地区は明瞭な地すべり地形を呈しており、人家および町道への地すべり変状が確認されている。</p> <p>今後の豪雨により、地すべりが発生した場合には人家、町道などへの被害の恐れがあることから、地すべり対策事業を実施するものである。</p>

【現況写真】



灰床地区 全景



市道の亀裂

【 検討状況 】

技術的難易度	一般的な技術で対応できる。
費用便益比	B/C = 4.34
事業比較 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む) </div>	事業を実施しない場合、地すべり変状が発生し、人家に影響を与える可能性がある。
ユニバーサルデザインへの配慮事項・内容	特になし。
関係法令等の手続きの把握・完了状況	特になし。

【 周辺状況 】

関連事業	特になし。
市町村、地元の状況	西原村、地元から地すべり対策の要望あり。
説明会の開催状況と関係者の意向	事業着手後に地元説明会を開催予定。

【環境影響】

① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	無
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

事業評価

: 共通指標

【事業評価表】

評価軸	評価項目	配点	評点
重要性	① 事業計画の位置付け	5	0
	② 市町村合併支援	5	0
	小 計	10	0
必要性	③ 特定地域振興	5	3
	④ 住家、要配慮者利用施設等の保全	25	25
	⑤ 交通体系の保全	10	8
	小 計	40	36
緊急性	⑥ 地すべりの被害	20	15
	⑦ 地すべりの兆候	10	5
	小 計	30	20
効率性	⑪ 費用便益比(B/C)	20	20
	小 計	20	20
合 計		100	76